

令和3年度「操南学区防災の課題と対応」…（案）

令和3年2月15日 操南学区連合自主防災会

I、喫緊の課題と対応

1、 防災文化の向上

- ①、 防災知識の啓蒙（防災パネル展、講演会、DIG等ゲームの実施）
- ②、 単位自主防災会の100%設立（1/25現在、28/40の70%設立）
- ③、 連合及び単位自主防災会間の防災情報共有と伝達網の構築
- ④、 他地域の防災情報の収集と勉強（講演会・訓練等への参加）

2、 各種防災訓練の実施

- ①、 避難所開設訓練及び避難訓練（避難所運営訓練を含む）の実施
- ②、 防災マップの活用及び防災散歩の啓蒙で日常の防災意識の向上
- ③、 我が家の避難体制作り（マイ・タイムライン作り、非常持出・備蓄品等）

3、 自助の徹底と共助体制作り

- ①、 自主避難の啓蒙（マイ・タイムライン作り）
- ②、 災害弱者への対応体制作り（「災害対策基本法」の改正に伴う「避難行動要支援者名簿」作成の義務化と「避難個別計画書」の策定の努力義務化に伴い一層の強化を）
- ③、 地域コミュニティ作り強化（町内の祭り、ふれあい祭り等各種大会行事を活用し住民同士が「知り合う事」の機会の拡大が原点）

II、今後の課題と対応

- 1、 単位自主防災会に防災倉庫の設置と防災資機材の調達・保管
- 2、 単位自主防災会の防災活動の実施と防災会同士の連携の拡大
- 3、 市危機管理室、中区地域振興課等行政サイドとの連携強化
- 4、 小・中学生、PTA及び学校等と連携した防災活動の展開

・・・“防災は人とのつながりであり、その原点はお互いの挨拶である”・・・

防災文化の向上と、自助共助の啓蒙で操南学区の防災力の向上を目指そう！！